

特別寄稿 メキシコ革命に参加した日本人移民 3000人が革命軍に「就職」



野中金吾 (Unknown author/
Public domain)

革命はじまる

革命は男の夢を掻き立てるものです。革命という言葉は聞いたばかりで昔の人は血湧き肉躍ったものでした。

ロシア革命に先立つこと7年、メキシコにも革命がありました。そんな革命の中で日本人移民がどう生きてきたか、が今回のテーマです。

メキシコは1810年にスペインから独立しますが、一般の農民には土地がありませんでした。農奴みたいな暮らしが続いていました。そんな中、34年大統領を続ける人がいました。特権階級は華やいだ社交界で我が世の春を謳歌していました。

しかし、長い間の権力は腐敗するのが普通です。いつまで大統領をやっているのか、という声があがってきました。80歳になつた大統領はそんな流れを知って、ささくフランスに亡命してしまいます。

あとが大変なことになりました。群雄割拠の時代到来です。日本の戦国時代みたいになりました。応仁の乱といつてよいかも知れません。国土は荒れ、150万人が革命内戦で亡くなったといわれています。当時のメキシコ人口は1500万人でしたから、その1割が犠牲になりました。この血なまぐさい革命は1910年から約7年間続きました。革命のスローガンは「土地と自由を」でしたが……

メキシコは1810年にスペインから独立しますが、一般の農民には土地がありませんでした。農奴みたいな暮らしが続いていました。そんな中、34年大統領を続ける人がいました。特権階級は華やいだ社交界で我が世の春を謳歌していました。

しかし、長い間の権力は腐敗するのが普通です。いつまで大統領をやっているのか、という声があがってきました。80歳になつた大統領はそんな流れを知って、ささくフランスに亡命してしまいます。

メキシコ在住 荻野正蔵

将軍の権力

ほんとうにいい「就職先」でした。

野中金吾(1889年、福岡県生まれ)は1906年、16歳のときサトウキビ耕地移民としてメキシコにやってきました。彼は半年で耕地を逃し、アメリカをめざして北上しました。食べ物もなく、倒れそうになつてふらふらしていたとき、親切なメキシコ人に拾われ、その家で下働きをしながら看護学校で勉強し、看護師になりました。

それからひよんなことで革命軍に入り、軍医になりました。彼の上官はバンチョ・ビヤという将軍で、荒くれ男で、戦いが非常にうまかった。「メキシコのロビンフッド」と言われたくらいです。野中はこのビヤ将軍といつても行動を共にしました。

メキシコ革命で最も有名な写真があります。1914年の戦闘ですが、馬にまたがるビヤの脇で馬車を操縦しているのが野中です。野中25歳のときでした。

話はそれますが、ビヤはアメリカで何本か映画になっていきます。中でもヒット作が「戦うバンチョ・ビヤ」(Orizaba Rides)です。1969年の古い映画で、ユル・プリンナー、チャー



右の騎馬車の中にいるのがノナカだとされている。中央がバンチョ・ビヤ (Bain News Service/Public domain)

映画のついでに「革命児サバタ(1952年、マロン・ブランド、アンソニー・クイン共演)も紹介しましょう。

これはビヤと同じ時期、メキシコ南部で活躍したエミリアーノ・サバタが主人公です。ビヤのような派手な動きはありませんが、農民に一定した支持がありました。ただ戦闘資金がありませんでした。徹底した農民組織だったので、サバタ軍に日本人移民は「就職」しますが、こんな荒くれ男と野中は一緒に戦ったので、野中は「就職」しませんが、こんな荒くれ男と野中は一緒に戦ったので、野中は「就職」しませんが、こんな荒くれ男と野中は一緒に戦ったので……



バンチョ・ビヤ (Unknown author/Public domain)

アメリカ人もやって来た革命は男の心をくすぐるのか、アメリカからもいろいろな人がやって来ましたが、そのうちの1人がアンブローズ・ピアスという作家です。彼の短編は三島由紀夫が絶賛しています。

ピアスは71歳の老いぼれでしたが、革命に彼の心は躍りました。メキシコに入ってから、彼はビヤ将軍のオペザパーになり、そのうち行方不明になってしまいました。戦場で横死した、銃殺されたなどと言われています。

ピアスは「私」が愛したゲレロという町を襲撃したならず者で、18人のアメリカ人を殺し、若い女性をさらって行ったと噂されたメキシコ人でした。

アメリカ政府は激怒し、どうしてもピアスを捕まえる、と3千人の軍隊をメキシコに派遣しました。ところがピアスはなかなか捕まりません。なにしろ彼はロビンフッドで、メキシコの山道を熟知していました。そのうち第一世界大戦が始まって、アメリカはピアス追討を中止しました。

しかし、アメリカはやられたら必ずやり返す国です。ピアスの周辺を洗って、彼のそばに日本人がいることを突き止めた。ピアスはブラジルに逃げた。お家の一大事、というわけです。このときの公使は堀口九万二、堀口公使はブラジルに赴任したこともあり、公使館はメキシコの情勢を逐一日本に知らせなければなりません。公使館から電報局までは2キロぐらいいました。街は革命戦で銃弾が飛び交っています。よし、オレが電報局に行つて、その役目を果たしたのが移

りだけ観ることができません。

後でロシア革命に行つて「世界を揺るがした十日間」を書いたジョン・リドもやって来ましたが、彼はピアスの周辺をうろつろつて帰る後「反乱するメキシコ」を書き上げています。

ピアスが主人公になつた映画が「私が愛したゲレロ」です。ゲレロという町を襲撃したならず者で、18人のアメリカ人を殺し、若い女性をさらって行ったと噂されたメキシコ人でした。

アメリカ政府は激怒し、どうしてもピアスを捕まえる、と3千人の軍隊をメキシコに派遣しました。ところがピアスはなかなか捕まりません。なにしろ彼はロビンフッドで、メキシコの山道を熟知していました。そのうち第一世界大戦が始まって、アメリカはピアス追討を中止しました。

しかし、アメリカはやられたら必ずやり返す国です。ピアスの周辺を洗って、彼のそばに日本人がいることを突き止めた。ピアスはブラジルに逃げた。お家の一大事、というわけです。このときの公使は堀口九万二、堀口公使はブラジルに赴任したこともあり、公使館はメキシコの情勢を逐一日本に知らせなければなりません。公使館から電報局までは2キロぐらいいました。街は革命戦で銃弾が飛び交っています。よし、オレが電報局に行つて、その役目を果たしたのが移

民のうちの照井亮二郎(若手県出身)という人が、公使館近くに別の国の公使館もありました。みんな怖くて電報局に行けません。照井はまとめて電報局に「おつかい」に行つたようです。

その他、革命に関係したいろいろな日本人がいました。……スパイ容疑で銃殺されそうになつたが、隙をみて逃げ出した……連隊旗を身体に巻きつけて戦ったが、最後は降参して敵の捕虜になつた……革命軍に参加して負傷者の手術をした……革命軍に加入して、吉田は早速から軍医になつた炭鉱移民を集めました。日給が3ドルから5ドルだといふが失敗した、など多士多士……

中には革命軍の兵士でありながら、戦闘に行く車の中でサンドイッチを作つて小遣い銭を稼ぐやつたりもいました。

吉田俊二(1899年、和歌山県生まれ)は1914年、15歳でメキシコにやつて来た少年移民でした。

吉田俊二(1899年、和歌山県生まれ)は1914年、15歳でメキシコにやつて来た少年移民でした。

テキサス州に起こりました。テキサス州内に住むメキシコ人が中心で、しかし武器がありませんでした。彼らはメキシコの通りを、すぐメキシコ国内に戻つて来ましたが、そこで政府内のある知恵者が、日本人の参加を呼びかけて来ました。

「アメリカは君たち日本人を嫌っている。オレたちと組んで、アメリカにたいは食わせようじゃないか。日本人は勇敢だ。きつてくたさい。」

ある降参した兵士が日本人を集めてくれ、と吉田俊二という日本人に声をかけました。吉田は早速から軍医になつた炭鉱移民を集めました。日給が3ドルから5ドルだといふが失敗した、など多士多士……

中には革命軍の兵士でありながら、戦闘に行く車の中でサンドイッチを作つて小遣い銭を稼ぐやつたりもいました。

吉田俊二(1899年、和歌山県生まれ)は1914年、15歳でメキシコにやつて来た少年移民でした。

「ワシントン共同」米司法省は21日、中国政

府から請け負つて過去10年以上にわたる日米を含む各国企業や政府機関へのハッキングを繰り返す、医薬品や国防などに関するハイテク情報を盗んだなどとして、連邦大陪審が中国人2人を計11の罪で起訴したと発表した。新型コロナウイルスに関する研究成果も標的にしていたという。

発表によると、2人は34歳と33歳。大学で電子工学を学ぶ同級生で、中国の情報機関、国家安全省と契約を結び、遅くとも2009年から日米やドイツ、オーストラリアなど11カ国へのハッキングを続けていた。日本企業や米企業から未公開のゲームやガスタービンに関する情報を盗んだという。

最後に、テキサス独立運動にも加担した。

1915年の暮れ、メキシコ革命が落ち着いて来たところで、テキサスはもととメキシコ領だった。オレの手で取り戻そう、という動きが

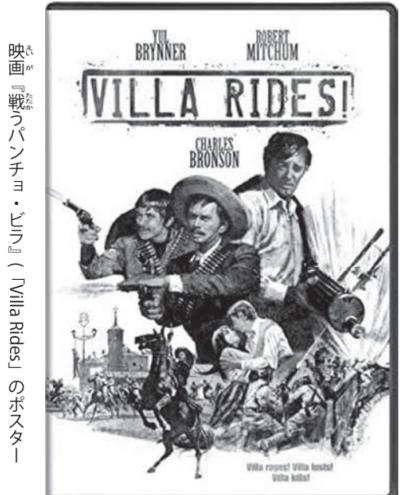
テキサス州に起こりました。テキサス州内に住むメキシコ人が中心で、しかし武器がありませんでした。彼らはメキシコの通りを、すぐメキシコ国内に戻つて来ましたが、そこで政府内のある知恵者が、日本人の参加を呼びかけて来ました。

「アメリカは君たち日本人を嫌っている。オレたちと組んで、アメリカにたいは食わせようじゃないか。日本人は勇敢だ。きつてくたさい。」

ある降参した兵士が日本人を集めてくれ、と吉田俊二という日本人に声をかけました。吉田は早速から軍医になつた炭鉱移民を集めました。日給が3ドルから5ドルだといふが失敗した、など多士多士……

中には革命軍の兵士でありながら、戦闘に行く車の中でサンドイッチを作つて小遣い銭を稼ぐやつたりもいました。

吉田俊二(1899年、和歌山県生まれ)は1914年、15歳でメキシコにやつて来た少年移民でした。



映画「戦うバンチョ・ビヤ」(Villa Rides)のポスター

NHK テレビ番組案内

8月2日(日)から 8月8日(土)まで

★都合により放送時間、番組内容が変更されている場合もあります。★記載されている放送時間はブラジル時間です。

【問い合わせ】(株)日本国際放送 ワールドTVカスタマーセンター E-電話: +81-3-5458-6601 Mail: premium-pr@jibtv.com

☆につぼん百名山☆

御在所岳 月曜日午後3:30 鈴鹿山脈の主峰・御在所岳の春。花咲き、躍動する生き物たちを楽しみながらの山旅。花崗岩質の山には巨岩や奇岩が点在し、浸食された渓流には滝が落ちる。変化に富んだダイナミックな地形に、多種多様な植物が見られる。登山道沿いでは、野生のカモシカや天然記念物キリシマドリシジミの幼虫と出会う。断崖の上から遠く望む富士山、山の上から

ら見渡す琵琶湖や伊勢湾と大満足の眺望。「動物の宝庫」をめぐる、「巨岩・奇岩」に大地の鼓動を感じる山旅だ。

☆ニッポンぶらり鉄道旅☆

JR 中央線 木曜日午後3:30

JR中央線で新宿から三鷹まで、「不思議な生きがい」を探して旅をする。大都会の一角に生きる人たちは、ひと味違う仕事や趣味に打ち込んでいた。

☆鑑賞マニュアル美の壺☆

紅型 金曜日午後3:30

「紅型」は、沖縄を代表する伝統染織。「紅」は沖縄の方言で色全般、「型」は模様を表す。



琉球王国時代、王族士族がまとった紅型は、諸外国との交易にも用いられた王府直轄の職人たちによって芸術性が高められた。強い陽光に映える鮮やかな色と奔放な模様の組み合わせは、沖縄の風土を写している。沖縄戦で消滅の危機に瀕したものの復興。現在は約50人の紅型師がその伝統を受け継いでいる。古典の持つ魅力から現代作家の感性が生み出す紅型まで、その美をひもとく。

世界観を語り継ぐ試み

「言葉の守り人」

(ホルヘ・ミゲル・ココム・ペッチ著、吉田栄人訳)



「言葉の守り人」(共同) 自分の尊厳を失うことになり。地球の真側にいる読者も、つい考えさせられてしまう。こうした特徴は読者のエキゾチックな好奇心を刺激するが、本書はそれにとどまらず、森の中とは対照的な、キリスト教の教会周辺で行われる村祭りや、列車が駅に到着して売子が集まる様子も描かれ、現代の物語になっている。

本書は、今を生きて「言葉の守り人」が、過去から引き継がれてきたマヤの「お話し」を、近代的な文学の形式で語り直した記録と読むことができる。マイノリティーが、どのように世界観を語り継ぐかの試みでもあるだろう。それを読めるのがうれし。

「アイヌの権利とは何か」(テッサ・モリスス著、市川守弘訳、北大開示文書研究会編) 【共同】アイヌを先住民と明記したアイヌ施策推進法の施行に続き、国立施設「民族共生象徴空間(ウポポイ)」が北海道に開業した。その流れ

「月の客」の山下澄人さん(相川英輔著) 【共同】今、これほど自由で小説の可能性に挑んでいる作家は、他にいない。その客で、震災をモチーフに独自の死生観を示した山下澄人さん。「自由は獲得した瞬間に自由ではなくなる。自由であれと求める過程こそが自由

「漢ナのいない10月」(相川英輔著) 【共同】派手なインパクトはないが、心地よく読んで、読後にはじんわりとした感動が残る。読書の効用もさまざまだけれど、日常の暮らしにそと寄り添ってくれる本も、私たちに必要だ。本書はまさにそんな一冊。舞台は、学生による自治の嵐が吹く4年生の規模私立大だ。4年生の佐藤大地は無事に専門商社から内々定をもらい、残す問題は卒業だけ。出席日数の不足をなんとか大目に見てもらえるよう、文学を教える森川謙の研

「明け方の若者たち」(カッセマサヒコ著) 【共同】ウェブライターとして活躍するディックが話題だ。カッセマサヒコさんの「明け方の若者たち」は、一人の青年の青春の終わりを切なく活写する。「私と飲んだ方が、楽しいかも笑?」くだらない飲み会を早々に切り上げた年上の女性からそんなメッセージがスマートフォンに届いたことで、大

「還暦からの底力」(出口治明著) 【共同】「高年齢だから第一線から身を引く」。美

「神道の二世」(伊藤隆孝著) 【共同】神道が仏教から独立した流派として成立するのは中世になってから。記紀を筆頭に、密教や道教、当時大陸からもたらされた禅の思想などを取り入れて創作された経典も多い。つまりは歴史上の先達に仮託された偽書がよりどころだった。そのために、近世になると厳しく批判されていく。中世神道の成立に、外部にあつて人を罰していくような神が、心と結びついて内面化していき、変化を読み取り、天皇にのみ結び付けられる近代神道とは異なる多様性を見ていく(中公文庫・1650円)

「浴衣着用、ネット飲み会」 【共同】新型コロナウィルスの影響で花火大会や祭りが相次いで中止となり、百貨店で浴衣の販売が苦戦している。各社は挽回に向け、インターネットを通じて友人らとの「オンライン飲み会」での着用のほか、普段着として使うといった提案をしてアピールしている。松屋銀座では浴衣の売り上げが昨年半分の半分ほどに低迷。そこで、襟元に鮮やかな花柄などがあり、オンラインでの「リモート映え」を意識した浴衣の売り込みを図っている。結びやさい「へこ帯」も充実させたい。担当者は「日本の浴衣文化を途絶えさせず、家で飲み会を楽しむ」を目標に」と話す。反物の購入客を対象に、浴衣の仕立て代金が半額になり、余った布地から職人がマスクをつくる無料のサービスを8月4日まで実施している。

金価格、初の7千円突破 【共同】地金大手、田中貴金属工業(東京)は22日、金を1グラム当たり前日比64円高の7001円で販売し、国内の小売指標価格として初めて7千円を突破。2日続けて過去最高値を更新した。新型コロナウィルス感染第2波に現実味が出てきたことが要因。不況が長期化しても価格が暴落しない「有事の安全資産」とされる金の需要が増えたとされる。金先物も最高値圏で推移している。昨年12月の小売価格は5200円程度で推移していた。だが今年に入ると、米国のインフレの軍事衝突不安や新型コロナウィルスの世界的流行、日本の緊急事態宣言などで値上がりが続いている。

【共同】1998年に亡くなった須賀敦子さんが作家として活躍したのは晩年の10年ほどのこと。イタリアで夫と死別後、書き始めるまで長く沈黙を続けた。評伝「霧の彼方 須賀敦子」を執筆した須賀敦子さんの

「霧の彼方 須賀敦子」の若松英輔さん 筆するために若松英輔さんが耳を澄ませたのも、その沈黙だ。「書けない時期があるのはとても大事なこと。僕が書きたかったのは、須賀敦子さんが旺盛に書いた時期ではな

「アイヌの権利とは何か」(テッサ・モリスス著、市川守弘訳、北大開示文書研究会編) 【共同】アイヌを先住民と明記したアイヌ施策推進法の施行に続き、国立施設「民族共生象徴空間(ウポポイ)」が北海道に開業した。その流れ

「漢ナのいない10月」(相川英輔著) 【共同】派手なインパクトはないが、心地よく読んで、読後にはじんわりとした感動が残る。読書の効用もさまざまだけれど、日常の暮らしにそと寄り添ってくれる本も、私たちに必要だ。本書はまさにそんな一冊。舞台は、学生による自治の嵐が吹く4年生の規模私立大だ。4年生の佐藤大地は無事に専門商社から内々定をもらい、残す問題は卒業だけ。出席日数の不足をなんとか大目に見てもらえるよう、文学を教える森川謙の研

「月の客」の山下澄人さん(相川英輔著) 【共同】今、これほど自由で小説の可能性に挑んでいる作家は、他にいない。その客で、震災をモチーフに独自の死生観を示した山下澄人さん。「自由は獲得した瞬間に自由ではなくなる。自由であれと求める過程こそが自由

「明け方の若者たち」(カッセマサヒコ著) 【共同】ウェブライターとして活躍するディックが話題だ。カッセマサヒコさんの「明け方の若者たち」は、一人の青年の青春の終わりを切なく活写する。「私と飲んだ方が、楽しいかも笑?」くだらない飲み会を早々に切り上げた年上の女性からそんなメッセージがスマートフォンに届いたことで、大

「還暦からの底力」(出口治明著) 【共同】「高年齢だから第一線から身を引く」。美

「神道の二世」(伊藤隆孝著) 【共同】神道が仏教から独立した流派として成立するのは中世になってから。記紀を筆頭に、密教や道教、当時大陸からもたらされた禅の思想などを取り入れて創作された経典も多い。つまりは歴史上の先達に仮託された偽書がよりどころだった。そのために、近世になると厳しく批判されていく。中世神道の成立に、外部にあつて人を罰していくような神が、心と結びついて内面化していき、変化を読み取り、天皇にのみ結び付けられる近代神道とは異なる多様性を見ていく(中公文庫・1650円)

「浴衣着用、ネット飲み会」 【共同】新型コロナウィルスの影響で花火大会や祭りが相次いで中止となり、百貨店で浴衣の販売が苦戦している。各社は挽回に向け、インターネットを通じて友人らとの「オンライン飲み会」での着用のほか、普段着として使うといった提案をしてアピールしている。松屋銀座では浴衣の売り上げが昨年半分の半分ほどに低迷。そこで、襟元に鮮やかな花柄などがあり、オンラインでの「リモート映え」を意識した浴衣の売り込みを図っている。結びやさい「へこ帯」も充実させたい。担当者は「日本の浴衣文化を途絶えさせず、家で飲み会を楽しむ」を目標に」と話す。反物の購入客を対象に、浴衣の仕立て代金が半額になり、余った布地から職人がマスクをつくる無料のサービスを8月4日まで実施している。

金価格、初の7千円突破 【共同】地金大手、田中貴金属工業(東京)は22日、金を1グラム当たり前日比64円高の7001円で販売し、国内の小売指標価格として初めて7千円を突破。2日続けて過去最高値を更新した。新型コロナウィルス感染第2波に現実味が出てきたことが要因。不況が長期化しても価格が暴落しない「有事の安全資産」とされる金の需要が増えたとされる。金先物も最高値圏で推移している。昨年12月の小売価格は5200円程度で推移していた。だが今年に入ると、米国のインフレの軍事衝突不安や新型コロナウィルスの世界的流行、日本の緊急事態宣言などで値上がりが続いている。

「霧の彼方 須賀敦子」の若松英輔さん 筆するために若松英輔さんが耳を澄ませたのも、その沈黙だ。「書けない時期があるのはとても大事なこと。僕が書きたかったのは、須賀敦子さんが旺盛に書いた時期ではな

「霧の彼方 須賀敦子」の若松英輔さん 筆するために若松英輔さんが耳を澄ませたのも、その沈黙だ。「書けない時期があるのはとても大事なこと。僕が書きたかったのは、須賀敦子さんが旺盛に書いた時期ではな

「アイヌの権利とは何か」(テッサ・モリスス著、市川守弘訳、北大開示文書研究会編) 【共同】アイヌを先住民と明記したアイヌ施策推進法の施行に続き、国立施設「民族共生象徴空間(ウポポイ)」が北海道に開業した。その流れ

「漢ナのいない10月」(相川英輔著) 【共同】派手なインパクトはないが、心地よく読んで、読後にはじんわりとした感動が残る。読書の効用もさまざまだけれど、日常の暮らしにそと寄り添ってくれる本も、私たちに必要だ。本書はまさにそんな一冊。舞台は、学生による自治の嵐が吹く4年生の規模私立大だ。4年生の佐藤大地は無事に専門商社から内々定をもらい、残す問題は卒業だけ。出席日数の不足をなんとか大目に見てもらえるよう、文学を教える森川謙の研

「月の客」の山下澄人さん(相川英輔著) 【共同】今、これほど自由で小説の可能性に挑んでいる作家は、他にいない。その客で、震災をモチーフに独自の死生観を示した山下澄人さん。「自由は獲得した瞬間に自由ではなくなる。自由であれと求める過程こそが自由

「明け方の若者たち」(カッセマサヒコ著) 【共同】ウェブライターとして活躍するディックが話題だ。カッセマサヒコさんの「明け方の若者たち」は、一人の青年の青春の終わりを切なく活写する。「私と飲んだ方が、楽しいかも笑?」くだらない飲み会を早々に切り上げた年上の女性からそんなメッセージがスマートフォンに届いたことで、大

「還暦からの底力」(出口治明著) 【共同】「高年齢だから第一線から身を引く」。美

「神道の二世」(伊藤隆孝著) 【共同】神道が仏教から独立した流派として成立するのは中世になってから。記紀を筆頭に、密教や道教、当時大陸からもたらされた禅の思想などを取り入れて創作された経典も多い。つまりは歴史上の先達に仮託された偽書がよりどころだった。そのために、近世になると厳しく批判されていく。中世神道の成立に、外部にあつて人を罰していくような神が、心と結びついて内面化していき、変化を読み取り、天皇にのみ結び付けられる近代神道とは異なる多様性を見ていく(中公文庫・1650円)

「浴衣着用、ネット飲み会」 【共同】新型コロナウィルスの影響で花火大会や祭りが相次いで中止となり、百貨店で浴衣の販売が苦戦している。各社は挽回に向け、インターネットを通じて友人らとの「オンライン飲み会」での着用のほか、普段着として使うといった提案をしてアピールしている。松屋銀座では浴衣の売り上げが昨年半分の半分ほどに低迷。そこで、襟元に鮮やかな花柄などがあり、オンラインでの「リモート映え」を意識した浴衣の売り込みを図っている。結びやさい「へこ帯」も充実させたい。担当者は「日本の浴衣文化を途絶えさせず、家で飲み会を楽しむ」を目標に」と話す。反物の購入客を対象に、浴衣の仕立て代金が半額になり、余った布地から職人がマスクをつくる無料のサービスを8月4日まで実施している。

金価格、初の7千円突破 【共同】地金大手、田中貴金属工業(東京)は22日、金を1グラム当たり前日比64円高の7001円で販売し、国内の小売指標価格として初めて7千円を突破。2日続けて過去最高値を更新した。新型コロナウィルス感染第2波に現実味が出てきたことが要因。不況が長期化しても価格が暴落しない「有事の安全資産」とされる金の需要が増えたとされる。金先物も最高値圏で推移している。昨年12月の小売価格は5200円程度で推移していた。だが今年に入ると、米国のインフレの軍事衝突不安や新型コロナウィルスの世界的流行、日本の緊急事態宣言などで値上がりが続いている。

「霧の彼方 須賀敦子」の若松英輔さん 筆するために若松英輔さんが耳を澄ませたのも、その沈黙だ。「書けない時期があるのはとても大事なこと。僕が書きたかったのは、須賀敦子さんが旺盛に書いた時期ではな

「霧の彼方 須賀敦子」の若松英輔さん 筆するために若松英輔さんが耳を澄ませたのも、その沈黙だ。「書けない時期があるのはとても大事なこと。僕が書きたかったのは、須賀敦子さんが旺盛に書いた時期ではな

読書

ただそばにいてという救い

「漢ナのいない10月」

「月の客」の山下澄人さん

「明け方の若者たち」

「還暦からの底力」

「神道の二世」

浴衣着用、ネット飲み会

金価格、初の7千円突破

